

京都御池地下街(株)		平成29年度経営計画 兼 経営努力結果	
基本事項			
所管局課	都市計画局都市企画部都市総務課	本市出えん金	2,040,000 千円
基本財産/資本金	3,495,000 千円	本市出えん率	58.4 %
「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」			
方向性	存続	目標年度	—
「今後の方向性」に向けた基本的方針			
業務面	ゼスト御池地下街の更なる活性化を図る。		
財務面	収益力の向上を図り、経営の自律性と安定性を高める。		
組織面	業務量の変化に応じた体制の適正化を図る。		
その他	特になし		
当年度の取組目標に対する意見			
所管局	業務面では、来街者数やテナント総売上げで堅調な目標を立てており評価できる。平成28年度に実施したリニューアル等の取組を通じた会社の収益力の向上を期待する。		
当年度の取組に対する総括(※)			
団体(※)	当年度については、積極的な取り組みを実施したことにより、わずかに未達成となった来街者数を除き目標を全て達成できた。ゼスト御池地下街の活性化と当社の収益力は確実に向上した。		
所管局(※)	来街者数の目標を達成することができなかったものの、リニューアルやイベントの実施等、地域密着型に特化した地下街づくりに取り組んだ結果が、来街者数、テナント総売上高の着実な増加に表れており、大いに評価できる。今後も、新たな賑わい創出策や魅力向上策に取り組んでいただき、地下街の活性化と会社の収益力の更なる向上に繋がれることを期待する。		
外郭団体総合調整会議(※)	来街者数、テナント総売上高共に順調に増加しており、減価償却前営業損益が計画を上回る実績を上げるなど、収益力の強化にも繋がっている。引き続き、魅力的なイベントの実施等、地下街の賑わいを創出することで、集客力及び収益力の強化に取り組んでほしい。		

京都御池地下街(株)	平成29年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	------------------------

(1)業務に関する取組

目標「ゼスト御池地下街の魅力の向上」	
中期経営計画 における取組	顧客サービスの強化や、魅力ある店舗展開、イベントの実施等に取り組み、ゼスト御池地下街の魅力を更に高めていく。
当年度目標	中期経営計画に掲げた目標を推進するため、平成28年度には、北側通路区画のリニューアルに取り組み、ドラッグストア、肌着等を扱うテナントの新規出店、ファミリーマートの店舗拡張をはじめ、市役所前広場の植栽・ベンチ等の憩いのスペース設置などにより、より地域密着型に特化した地下街づくりを進めた。平成29年度は、これらの新規テナントと既存テナントの一層の販売促進を図り、ゼスト御池地下街の魅力をさらに高め、もう一段上のステージに上られるよう取組を進める。
当年度結果 (※)	北側通路区画のリニューアルで実施した、ドラッグストア、肌着等を扱うテナントの新規出店、ファミリーマートの店舗拡張、市役所前広場の植栽・ベンチ等の憩いのスペース設置などにより、より地域密着型に特化した地下街づくりが一段と進んだ。平成29年度は、これらリニューアルの効果と過去最多となったイベント（351件）の開催効果等により、来街者数、テナント総売上高が、いずれも開業以来最高の数値となり、ゼスト御池地下街の魅力がさらに高まったと実感できる結果が得られた。

指標①	来街者数の増加 (単位：千人)							
中期経営計画	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
	—	10,300		10,600		11,000		
実績	実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	10,100	10,300	10,589	10,600	10,574	11,000	—	10,948

指標②	テナントの年度総売上高 (単位：千円)							
中期経営計画	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
	—	2,600,000		2,350,000		2,650,000		
実績	実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	2,570,000	2,600,000	2,718,722	2,550,000	2,663,769	2,650,000	—	3,004,785

京都御池地下街(株)	平成29年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	------------------------

(2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:百万円)
	平成27年度		平成28年度		平成29年度		備考欄
	予算	実績	予算	実績(※)	予算	実績(※)	
売上高	1,180	1,245	1,252	1,215	1,103	1,096	
売上原価	110	123	124	99	0	0	
販管費	1,279	1,287	1,317	1,307	1,236	1,246	
営業利益	△ 209	△ 166	△ 188	△ 190	△ 134	△ 150	
経常利益	101	153	△ 31	△ 19	△ 141	△ 141	
当期純利益	60	99	△ 32	△ 29	△ 142	△ 142	
純資産合計	—	2,618	—	2,589	—	2,447	

目標「収益力の向上」	
中期経営計画 における取組	テナントリーシングの強化や、駐車場の利用促進に努め、収益力の向上を図る。 平成26年度には地下街照明灯等のLED化工事を実施し、平成28年度には地下街リニューアル工事を予定している。このため、この年度には一時的に経費の発生や収入の減が生じるが、減価償却前営業利益の拡大を目指す。
当年度目標	平成28年度に実施したリニューアル効果により、テナント収入等収益の大幅な改善が図れる見込みであり、一般管理費の節減等と合わせて、財務内容の改善に努める。特に、ファミリーマートの運営譲渡に伴う収益の増加及び費用の減少も見込まれ、減価償却前営業利益の拡大を目指す。
当年度結果 (※)	リニューアルに伴う有力テナントの誘致効果などにより、テナント収入が大幅に増加するとともに、ファミリーマートの運営譲渡に伴う費用の減少を含む、一般管理費の削減効果等により、減価償却前営業利益が46百万円(11%)改善した。

指標	減価償却前営業損益 (単位:千円)							
	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
中期経営計画	—	389,000		336,000		428,000		
実績	実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	311,070	389,000	438,580	336,000	419,437	428,000	—	465,743

京都御池地下街(株)	平成29年度経営計画 兼 経営努力結果
------------	------------------------

(3)組織に関する取組

目標「管理部門の社員数の適正化」	
中期経営計画 における取組	一部業務のアウトソーシング等により、当社が直接執行する業務の量に変化が生じているため、これに応じた体制の適正化を図り、効率的な組織運営と経費削減を図る。
当年度目標	平成26年7月から実施した、一部業務のアウトソーシングにより、平成27年度当初から管理部門職員の減員を実施したところである。引き続き、効率的な組織運営を行っていく。 なお、平成28年度見込欄に記載の「3.5」人は、4人のうち1人の勤務日数を削減したことによるものである。平成29年度は、この職員を減員する予定である。
当年度結果 (※)	平成29年度は、目標どおり、管理部門の職員を減員できた。

指標	管理部門に在籍する社員数 (単位：人)								
中期経営計画	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度			
	—	3		3		3			
実績	実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)	
	4	3	3	3	3.5	3	—	3	